

広がる可能性

55歳からの起業

東京シニアビジネスグランプリ

《《 オンライン開催 》》

キックオフセミナー

2023年8月19日(土)
14:00~16:00

参加費無料

1 先輩起業家の講演

「新しい自営業のすすめ —自分で稼いでみるということ—」

合同会社吉村写真商店 代表社員 吉村 英紀 氏

33年間勤めた富士フィルムを56歳で早期退職して1年半前にひとり会社を設立。在職時に引き続き写真関連の仕事をしています。なぜ早期退職したのか、どうして起業という道を選んだのか、ひとり会社のビジネスとは、起業してみたかったこと、起業を考えている方へのアドバイスなど、ざっくばらんにお話出来ればと思います。起業を考えているみなさんの少しでも参考になれば幸いです。

Profile

Hideki Yoshimura

1988年、富士写真フィルム(株)入社。主に写真関連商品・サービスの国内マーケティングに従事。2011年には写真救済プロジェクトを推進。2021年に富士フィルムを早期退職して起業。ひとり会社で写真関連ビジネスを手がける。一般社団法人写真整理協会理事。2023年4月より相模女子大学大学院社会起業研究科に在学中。



2 東京シニアビジネスグランプリ応募についての説明

対象

起業に興味のあるシニアの方、起業して間もないシニアの方、シニア起業に興味のある方(個人、法人、都内、都外を問いません)

申込方法

東京シニアビジネスグランプリホームページ内の申込フォームからお申込みください。
<https://www.tokyo-kosha.or.jp/station/grandprix/kickoff.html>



主催



公益財団法人 東京都中小企業振興公社



2023年
8月31日(木)

お申し込みはこちら▶



西 淳子 氏

あなた商品化プランナー (R)
2級ファイナンシャルプランニング技能士
経済産業省後援 起業支援プラットフォーム
「ドリームゲート」公認アドバイザー

シニアこそ起業適齢期!

30年の会社員生活と年収1000万を捨て
53歳で独立した私が伝えたい:最高の働き方を実現する3つのコツ

長くキャリアを重ねてきたシニアこそ、実は起業適齢期!
人脈、経験、貢献の心、そして時間やお金。私たちには若者にはない素晴らしい資産があります。これからの人生、今までの価値観から自由になり、働く時間/場所を自由に選べる「シニア・自由キャリア」を目指しませんか?
本セミナーでは、ビジネス構築に際して最初に考えるべき最優先課題やシニアが心地よく働ける7つのビジネスモデルなどをお伝えし、ここだけでしかお伝えしない、「シニア起業成功のコツ」をお伝えします。

Profile

アパレル系企業にて店長、商品企画を経験後、米国Seattleにて「International Sales and Marketing」を学ぶ。帰国後、一部上場IT企業へ入社。マーケティングを軸に働き、広報・IR室長、海外(台湾・中国)子会社の社外取締役などを歴任。50歳前後で独立・起業を考え始めるも、起業ネタが浮かばず挫折。その後、「手持ちのスキルや経験を1ミリも変えることなく高付加価値・高単価・ノークレームのビジネスに変える」「あなた商品化起業術」に出会い、53歳で会社を辞め、独立を果たす。

2023年
9月6日(水)

お申し込みはこちら▶



安田 まゆみ 氏

マネーセラピスト
「元気になる お金の相談所」所長
「一般社団法人エンディングメッセージ普及協会」理事長
(有)マイプランニングオフィス 代表取締役

「起業」と「資金」と「生活のお金」の話

・事業計画と資金繰りは、切り離せない。
・生活に目を向けた時、手持ちのお金をどこまでつぎ込むか?
・準備するお金の種類と具体的な資金の準備。借入の額についての検討など起業するために必要なお金の話をお伝えします。
起業したい方のご家族からの悩み相談を数多く受けている経験から起業に前向きになるためのヒントになるお話をお伝えします。講師自身、「一生に一度の人生、セカンドライフはやりたいこと・わくわくするような仕事について楽しく過ごしてほしい」という思いをもって活動しています。

Profile

編集者、外資系損害保険会社を経て、1996年独立系FP会社 有限会社マイプランニングオフィス設立。FP歴26年。
シニアの「老後のプランニング」「介護から相続までのお金の悩み」「老い支度」など人生とお金についての相談(有料)を受けている。
講演、セミナーは、全国各地で1000回以上を行っている。
マスコミへの出演も数多い。

2023年
9月12日(火)

お申し込みはこちら▶



坂本 篤彦 氏

人間力経営(株)代表取締役
ビジネス・コア・コンサルティング代表
中小企業診断士“一生で二生を生きる”
シニア起業のすすめ

～円滑なスタートアップのための発想と着眼点～

人生100年時代を迎えた今、シニアからの起業は自身の“後半の人生を充実させる”またとないチャンスといえます。前半戦で蓄えられた経験やノウハウは欠くことの出来ない大きな「強み」であり、これをいかに活かしていくのか、まさに「一生で二生を生きる」のライフスタイルの実現です。シニアならではのビジョンとミッションの重要性、自身の「経験と強み」のたな卸し、弱みの克服法3種など、具体事例をふんだんに盛り込みながらお伝えする、聴いて起業への“やる気と元気”の出るセミナーです。

Profile

1987年日本マクドナルド株式会社入社。関東地区本部ファースト・アシスタント・マネージャーを経て、1991年、東京商工会議所に入所。ベンチャー企業の事業展開支援や、中小企業のM&Aサポート事業の企画・立案および事業運営に携わる。2002年に退職し、ビジネス・コア・コンサルティングを設立。
現在、創業・ベンチャーの事業展開支援など実践型のコンサルティング、中小企業向けのオーダーメイド幹部・社員向け研修を業とする。中小企業大学校「経営後継者研修(10か月コース)」では坂本ゼミナールの講師として、全国各地の中小企業の後継者育成にも注力している。

ビジネスプラン募集!

※プランエントリーは、55歳以上(2023年4月1日時点)の方が対象です。

募集締め切り

(エントリー及びビジネスプラン)

2023年10月16日(月)

対象者

下記【要件1】～【要件3】を「全て」満たす方が対象

【要件1】2023年4月1日時点で55歳以上の方

【要件2】応募時点で次の①～③のいずれかに該当すること

- ①これから都内で創業を計画している個人
- ②都内に登記簿上の本店又は主たる事務所があり、かつ法人登記後5年未満の中小企業等(※1)の代表者
- ③都内を納税地として個人事業の開業又は異動の届出を行っており、かつ開業の届出から5年未満の個人

(※1)中小企業等とは、中小企業基本法第2条、株式会社日本政策金融公庫法等の中小企業関連立法における政令に規定するもの並びに一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第2条第1項第1号に規定する一般社団法人等、特定非営利活動促進法第2条に規定する特定非営利活動法人とします。

【要件3】応募時点で経営経験が通算5年未満の方

最優秀賞

賞金 50万円
(1名以内)

優秀賞

25万円(1名以内)

奨励賞

15万円(1名以内)

さらに!ファイナリスト10名に、
起業支援資金100万円(※)※起業支援資金の交付は、別途実施する審査を通過することが条件となります。
審査は、公社指定期日までに都内で法人登記すること等、一定の要件があります。

グランプリファイナル

2024年2月11日(日)

場所:神田明神ホール

お問い合わせ >>>

東京シニアビジネスグランプリ事務局(受託事業者:株式会社日広通信社)

電話:03-3233-8385 メール:info-jmk@55-bgp.jp